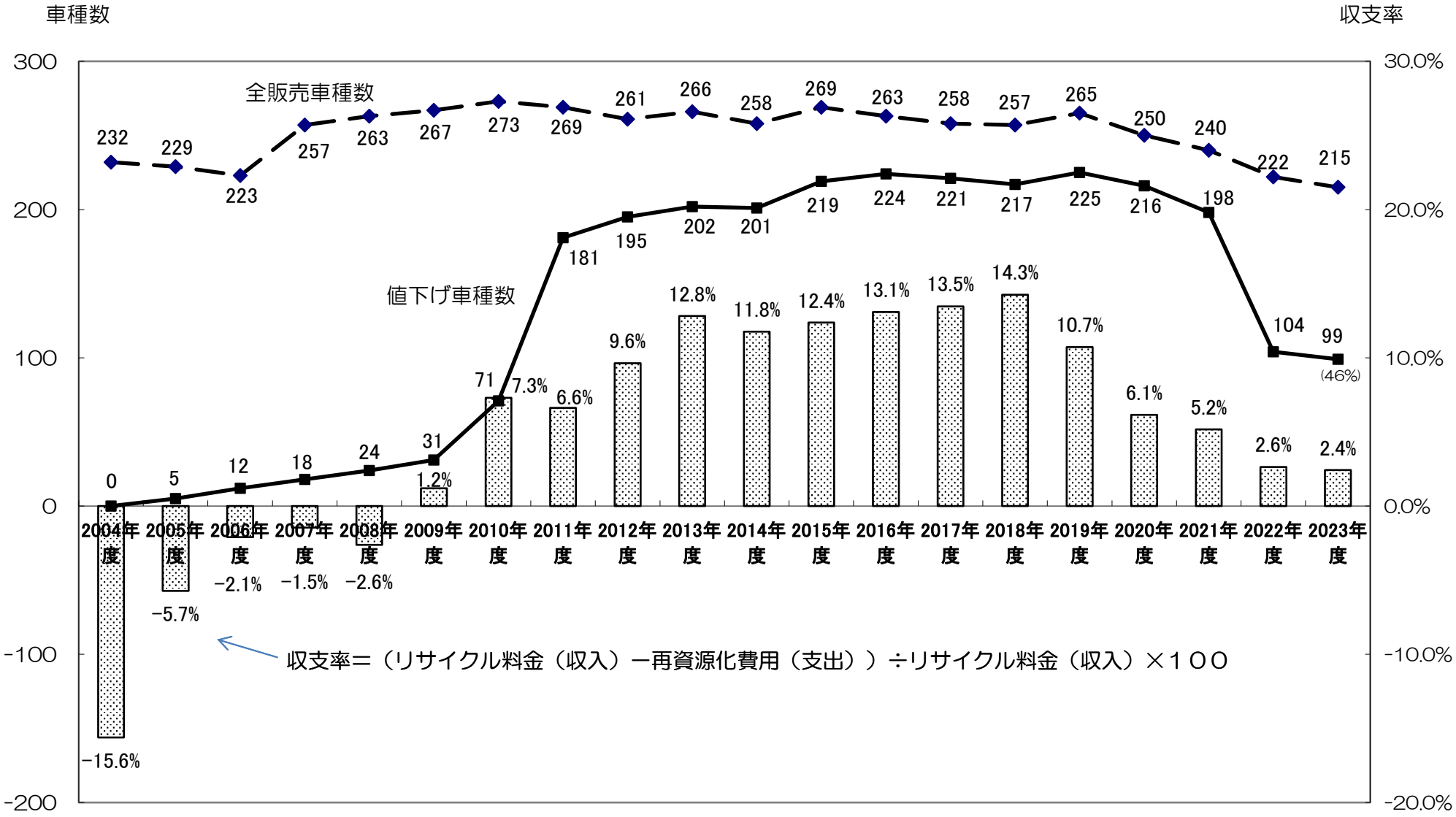
参考資料4

【令和5年度 各自動車メーカー等のリサイクル率及び収支の状況】

自動車メーカー等公表資料に基づき作成

	リサイクル率								令和5年度収支状況（百万円）			（参考）
	自動車破砕残さ			エアバッグ類			フロン類		払渡しを受けた預託金	再資源化等に要した費用	収支（税引前）	これまでの収支合計（税引前）
	R4	R5		R4	R5		R4	R5				
	（%）	（%）	（千台）	（%）	（%）	（千台）	（千台）	（千台）				
いすゞ自動車㈱	97.0	96.9	11.4	95.0	96.7	12.6	15.6	16.5	164.3	201.6	▲ 37.3	▲ 548.1
スズキ㈱	96.7	96.5	383.5	95.4	97.3	365.5	358.7	372.8	3,869.6	3,680.4	189.2	4,509.7
㈱SUBARU	96.9	96.6	124.9	95.4	96.6	112.3	107.8	107.0	1,386.3	1,290.1	96.2	94.7
ダイハツ工業㈱	96.4	96.6	408.3	95.8	97.2	381.2	356.6	371.1	3,897.4	3,769.5	127.9	3,724.3
トヨタ自動車㈱	96.7	96.5	476.3	95.4	97.1	470.9	479.2	463.3	6,377.2	6,479.2	▲ 102.0	5,916.0
日産自動車㈱	97.1	96.8	384.3	95.1	96.8	374.7	365.3	365.0	4,681.1	4,608.0	73.1	8,304.3
日野自動車㈱	97.0	96.0	8.3	95.0	97.0	10.1	9.6	10.2	162.9	170.1	▲ 7.2	▲ 694.9
本田技研工業㈱	96.7	96.5	382.7	95.4	96.8	355.0	358.8	343.9	4,576.3	4,324.8	251.4	8,729.9
マツダ㈱	96.8	96.7	114.1	95.3	97.1	110.4	107.6	108.1	1,399.4	1,363.3	36.1	1,931.8
三菱自動車工業㈱	96.8	96.5	139.6	95.3	97.0	108.3	127.8	119.8	1,365.7	1,323.2	42.5	3,053.1
三菱ふそうトラック・バス㈱	96.9	97.0	10.8	95.2	96.8	8.8	10.7	10.9	181.0	184.3	▲ 3.2	▲ 185.0
UDトラックス㈱	97.4	97.2	4.0	94.8	96.6	5.2	6.1	6.1	91.2	76.7	14.5	▲ 114.7
ビー・エム・ダブリュー㈱	96.9	96.6	26.2	95.2	96.7	24.7	20.9	23.9	530.6	487.6	43.0	684.2
Stellantisジャパン㈱	96.7	96.6	13.1	95.3	96.9	12.7	10.1	12.3	257.1	207.0	50.1	574.7
ジャガー・ランドローバー・ジャパン㈱	97.1	96.8	1.6	95.3	97	1.4	1.5	1.4	32.8	44.1	▲ 11.3	▲ 115.3
メルセデス・ベンツ日本(同)	97.4	97.3	17.8	94.9	96.2	17.8	17.0	16.7	394.2	381.1	13.1	612.4
フォルクスワーゲングループジャパン㈱	96.8	96.4	28.0	95.4	96.8	26.9	25.8	26.5	543.1	463.4	79.7	1,132.4
ボルボ・カー・ジャパン㈱	97.4	97.1	8.6	95.3	97	8.2	7.1	8.0	188.0	187.8	0.2	199.3

メーカー収支と値下げ車種数の推移（国内全メーカー）



令和5(2023)年版　リサイクル料金値下げ例

※リサイクル料金はフロン、エアバッグ、ASRの合計金額

会社名	モデル名	新		旧		差額　①－②
		リサイクル料金（単位：円）①	販売開始年	リサイクル料金（単位：円）②	販売開始年	
いすゞ自動車㈱	ERGA-HYBRID	47,620	2017年	47,720	2013年	▲ 100
	ERGA	44,280	2015年	48,230	2000年	▲ 3,950
	ERGA mio	39,350	2016年	41,100	1999年	▲ 1,750
スズキ㈱	アルト	5,560	2021年	7,370	2014年	▲ 1,810
	スペーシア	6,910	2021年	9,180	2017年	▲ 2,270
	ジムニー	6,050	2022年	8,230	2018年	▲ 2,180
㈱SUBARU	レヴォーグ	10,650	2021年モデル	13,900	2014年モデル	▲ 3,250
	インプレッサ・XV	9,780	2019年モデル	12,160	2016年モデル	▲ 2,380
	フォレスター	10,490	2018年モデル	12,880	2013年モデル	▲ 2,390
ダイハツ工業㈱	ムーヴキャンバス	8,000	2022年	8,660	2016年	▲ 660
	ミライース	6,420	2022年	7,010	2017年	▲ 590
	タフト	8,070	2022年10月	8,510	2020年	▲ 440
トヨタ自動車㈱	プリウス	9,700	2019年モデル	12,960	2009年モデル	▲ 1,610
	アルファード	14,770	2015年モデル	18,060	2008年モデル	▲ 1,640
	シエンタ	10,230	2015年モデル	11,270	2003年モデル	▲ 990
日産自動車㈱	セレナ	12,850	2022年モデル	14,250	2005年モデル	▲ 1,400
	フェアレディZ	10,700	2022年モデル	13,200	2005年モデル	▲ 2,500
	エクストレイル	12,420	2022年モデル	12,680	2005年モデル	▲ 260
日野自動車㈱	日野プロフィア	12,970	2017年	13,160	2003年	▲ 190
	日野セレガ	60,570	2011年	63,220	2005年	▲ 2,650
	日野ポンチョ	27,740	2011年	29,050	2006年	▲ 1,310
本田技研工業㈱	VEZEL	11,610	2021年モデル	12,720	2013年モデル	▲ 1,110
	N-ONE	7,400	2020年モデル	9,540	2012年モデル	▲ 2,140
	N-WGN	6,460	2019年モデル	8,550	2013年モデル	▲ 2,090
マツダ㈱	Mazda2	8,630	2023年モデル	9,150	2005年	▲ 520
	CX-30	9,870	2023年モデル	11,160	2005年	▲ 1,290
	ロードスター	8,600	2023年モデル	9,730	2005年	▲ 1,130
三菱自動車工業㈱	アウトランダー	10,970	2018年モデル	13,630	2005年モデル	▲ 2,660
	ミニキャブバン	7,900	2014年モデル	8,210	1998年モデル	▲ 310
	タウンボックス	8,550	2014年モデル	9,890	1998年モデル	▲ 1,340
UDトラックス㈱	ガゼット	10,180	2014年	10,520	2013年	▲ 340

1．リサイクル料金は、再資源化等に係る直接費用に基づき、各社の判断により設定
（1）フロン　　：①解体事業者回収費　②運搬費　③指定引き取り場所、破壊施設費　④自再協委託費（人件費、物件費、システム費等）
（2）エアバッグ類　：①解体事業者作動費用、取り外し費用　②運搬費　③指定引き取り場所、再資源化施設費　④自再協委託費（人件費、物件費、ｼｽﾃﾑ費等）
（3）ASR　　：①再資源化施設委託費　②焼却施設委託費　③埋め立て施設委託費　④各チームへの委託費
（4）全般　　：①各社情報システム費　②専任者の人件費
2．リサイクル料金低減に関連すると考えられる要因
（1）フロン　　：②～③運搬、破壊の効率　④運営経費削減（人件費、システム費）
（2）エアバッグ類　：②～③運搬、破壊の効率　④運営経費削減（人件費、システム費）、車上作動比率の向上
（3）ASR　　：①再資源化施設の新規開拓等による委託費低減